

第 70 期 株主通信

平成29年6月21日～平成30年6月20日



 **KING JIM**

証券コード：7962

企業理念・業績ハイライト

“今まで世の中になかったものを”

「独創的な商品を開発し、新たな文化の創造をもって社会に貢献する」

この経営理念に、キングジムの商品開発姿勢が示されています。

新しい発想を大切に、市場にイノベーションを引き起こすべく積極的な活動を展開しています。

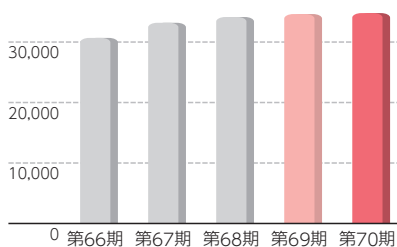


Point

- インテリアライフスタイル事業で増収
ぼん家具・ラドンナの売上が好調
- 営業利益をはじめ、すべての利益で増益
売上原価率の低減により増益

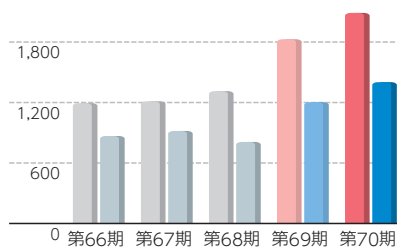
売上高

(百万円)



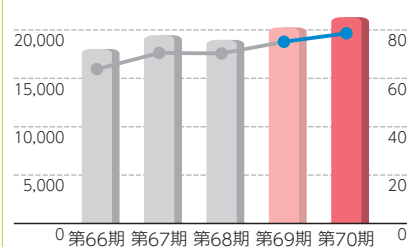
経常利益/親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円) ■：経常利益 ■：親会社株主に帰属する当期純利益



自己資本・自己資本比率

(百万円) ●：自己資本比率 (%)



ごあいさつ



代表取締役社長

宮本 彰

目標達成に向け、引き続き 全社的な努力を続けてまいります

平素より当社グループ事業へのご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

ここに当社グループの第70期（平成30年6月期）における営業のご報告をお届けするとともに、当社グループ事業の特色および今後の事業展開についてご説明させていただきます。ご高覧いただければ誠に幸いに存じます。

当期の業績と事業経過について

当期におけるわが国経済は、好調な企業業績を背景に、設備投資の持ち直しや、雇用・所得環境にも明るい兆しがみられるなど、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、原油価格の上昇や、米中の貿易摩擦懸念など、海外の政治・経済動向に不透明感も残りました。

このような状況のもと、当社グループでは、数多くの新製品を発売し、新たな市場の創出と獲得に注力してまいりました。

ステーションリーでは、ファイルに書類を入れたまま書き込むことができるクリアーファイル「カキコ」や、質と機能にこだわったファイルシリーズ「フェイスリッツ」などを発売いたしました。電子製品におきましては、平成25年に発売したガーリー「テプラ」に、スペックアップとデザイン刷新を行ったSR-GL2や、当社初の試みとして、クラウドファンディングを活用して開発した、モニタリングアラーム「トレネ」などを発売いたしました。

また、平成29年12月には、前年に続き、キングジムグループ各社の商品を集めた展示イベント「キングジムフェア2017」を、ベルサール秋葉原にて開催し、ご来場者様に当社グループ商品をご体感いただくことができました。

この結果、当期の業績につきましては、売上高は347億8,805万円（前期比0.5%増）となりました。利益面では、売上原価率の低減により、営業利益は19億1,261万円（前期比13.1%増）、経常利益は20億8,906万円（前期比14.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は14億284万円（前期比16.5%増）となりました。

次期の見通しについて

日本経済は、雇用や所得の改善や経済対策の効果などにより、緩やかに回復していくことが期待されるものの、海外の政治・経済動向に不透明感が残っており、楽観できるものではありません。

こうした経済環境のなか、ステーションリーでは、マグネットが内蔵されたフラップにより閲覧・書き込みがスムーズにできる機能性クリップボード「マグフラップ」を発表し、第27回日本文具大賞 優秀賞を受賞いたしました。また、ご好評をいただいている二つ折りクリアーファイル「コンパック」やかさばらないバグインバッグ「フラッティ」に新サイズを投入し、ラインアップの充実を図りました。電子製品では、2008年の発売から今年で10周年を迎えるデジタルメモ「ポメラ」に、最新モデル「ポメラ」DM30を投入したほか、電子メモパッド「ブギーボード」の新モデル「ブギーボード」BB-11を発売いたしました。今後もユーザーの皆様の多様なニーズに応えるとともに、新たなユーザー層を獲得し、さらなる拡販に努めてまいります。

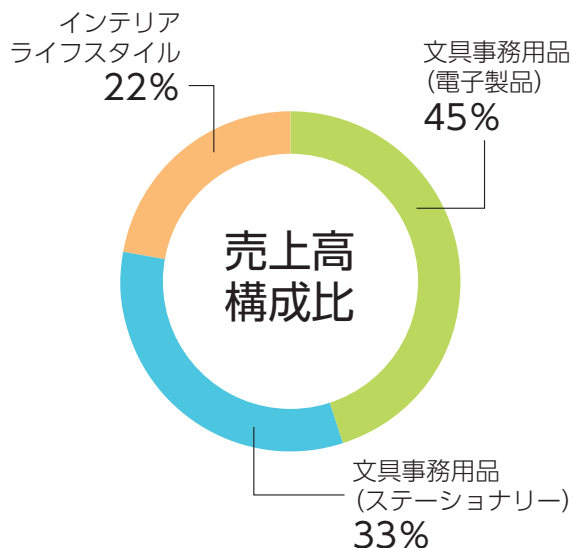
また、ベトナム、インドネシア、マレーシアにある自社生産工場では、新たな設備投資による生産の合理化や新規技術を獲得するなど、さらなる原価低減を目指しコスト競争力を高めてまいります。

上記施策により、次期におきましては、売上高360億円（前期比3.5%増）、営業利益19億3,000万円（前期比0.9%増）、経常利益21億1,000万円（前期比1.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益14億6,000万円（前期比4.1%増）を計画しております。

事業別の概況

文具事務用品事業の売上高は270億9,973万円(前期比0.5%減)、営業利益は18億3,262万円(前期比24.2%増)となりました。インテリアライフスタイル事業の売上高は76億8,832万円(前期比4.0%増)、営業利益は5,361万円(前期比72.7%減)となりました。

なお、当期より、従来「インテリアライフスタイル事業」に含めていた当社の連結子会社である錦宮(香港)有限公司は、「文具事務用品事業」に区分を変更しております。



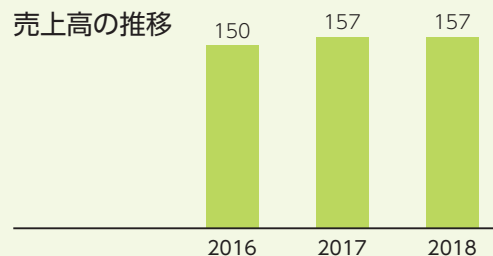
文具事務用品 (電子製品)



売上高

157 億円 (前期比0.2%減)

売上高の推移



【主な取扱商品】

テプラ・ポメラ・トレネ・マグトレイ・デスクポケット・こはる・ブギーボード・デスクボード など

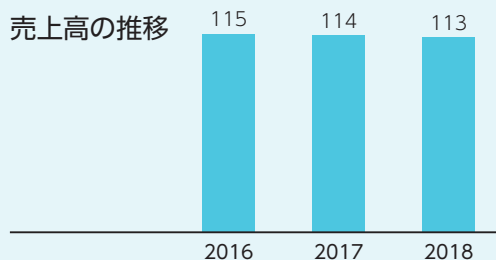
スペックアップとデザイン刷新を行った新たなガーリー「テプラ」SR-GL2や、シリーズで初めて画面に電子ペーパーディスプレイを採用した「ポメラ」DM30を発売いたしました。その他電子製品では、当社初の試みであるクラウドファンディングを活用したモニタリングアラーム「トレネ」の発売により、新たな市場の獲得を図りました。また、オフィス環境改善用品では「デスクポケット」や「マグトレイ」、「かたづけマス」などを発売し、オフィスユースだけでなく個人ユースとしても、幅広いお客様から高いご支持をいただいております。

文具事務用品（ステーショナリー）



売上高

113億円（前期比0.9%減）



【主な取扱商品】

キングファイル他、事務用ファイル・スーパーハードホルダー・コンパクト・暮らしのキロク・KITTA(キッタ) など

書類を入れたまま書き込めるクリアファイル「カキコ」やマグネットで挟んだ紙を固定できる「マグフラップ」、かさばらないバッグインバッグ「フラッティ」、質と機能にこだわったファイルシリーズ「フェイスリッツ」など、機能性やデザイン性にこだわった新商品を発売いたしました。また、リングノート「テフレーヌ」やマスキングテープ「KITTA(キッタ)」、「暮らしのキロク」など、ご好評をいただいております商品のラインアップ拡大を図りました。

インテリアライフスタイル

LADONNA



asca

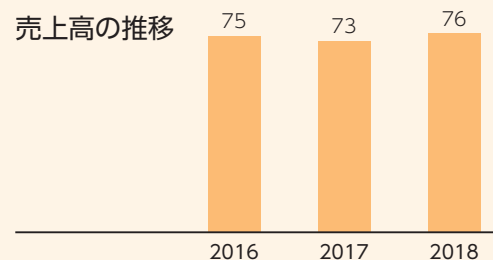


株式会社 ぼん家具
BON FURNITURE CO., LTD.



売上高

76億円（前期比4.0%増）



(株)ぼん家具では、和歌山市に和歌山クリエイティブオフィスを開設し、海南市の本社から企画本部を移設いたしました。同時に、撮影スタジオを併設して、WEBページ作成の効率化と人員増強を図り、販売体制を強化してまいりました。また、ネットショップで開催された各種セールにおいて、値下げセール、クーポン配布などを実施いたしました。

(株)アスカ商会では、高品質なアーティフィシャル・フラワーの商品拡充を図るとともに、東京ショールームの規模を約2倍にして代々木から品川へ移転し、展示商品の販売を開始いたしました。

(株)ラドンナでは、キッチン家電の新商品拡充を図るとともに、かき氷器、加湿器、扇風機など、季節需要に合わせた商品ラインアップを展開いたしました。また、フォトフレーム、デジタル雑貨の各分野におきましても、精力的に新商品を投入してまいりました。

トピックス



クラウドファンディングを活用した新製品「トレネ」を開発

2017年10月に当社初の試みとして、クラウドファンディングを活用した新製品プロジェクトを実施し、離席の際に荷物を見守るデジタルツール、モニタリングアラーム「トレネ」を発売いたしました。

クラウドファンディング開始後、3時間で目標金額を達成し、最終的には目標金額の約10倍以上の資金を集める話題のプロジェクトとなりました。

当社ではクラウドファンディングを、新規概念商品の市場受容性の確認およびユーザーに対するコミュニケーション手段の1つとして活用してまいります。

デジタルメモ「ポメラ」が発売10周年

デジタルメモ「ポメラ」はテキスト入力のみの特化した、コンパクトで携帯性に優れたデジタルツールです。2008年に発売され、今年で10周年を迎えました。電源を入れるとすぐに起動し、スムーズに文章作成を行えることから、外出先でのメモや執筆などの用途で多くの方にご愛顧いただき、累計販売台数は約32万台となりました。

2018年6月8日には最新モデル「ポメラ」DM30を発売いたしました。新機構の折りたたみ式キーボードでコンパクトに持ち運びができるほか、シリーズ初の電子ペーパーディスプレイを搭載しました。

今後もシンプルに絞りに絞った機能や徹底した作り込みにより、市場を育ててまいります。



Pomera



グループ各社の商品が一度に集まるイベント「キングジムフェア 2017」を開催

2017年12月8日～10日の3日間、東京・秋葉原にてグループ各社の商品を集めた展示イベント「キングジムフェア 2017」を開催いたしました。当社を代表する各種ファイルや「テプラ」に加え、電子文具や女性向け文房具ブランド『HITOTOKI(ヒトトキ)』など、話題の商品をご来場者様へ紹介いたしました。

また、グループ会社であるラドンナのキッチン家電やぼん家具の家具、アスカ商会のアーティフィシャル・フラワーなど、グループ会社の商品も合わせて展示いたしました。キングジムグループの商品を実際にご体感いただくことにより、その良さと利便性を広くご理解いただけるイベントとなりました。

特集

クリップボード「マグフラップ」が 第27回日本文具大賞 優秀賞を受賞!

「マグフラップ」はマグネットの力で書類をめくったまま固定できる機能性クリップボードです。マグネットが内蔵された2つのフラップ付きで、書類をめくったまま固定できます。手で紙をおさえずにすむため、スムーズに閲覧や書き込みができるほか、書類の不意なめくれを防ぐことができます。この度「マグフラップ」は機能面・デザイン面で優れている文具を選定し表彰するコンテストである第27回日本文具大賞のデザイン部門で優秀賞を受賞いたしました。

開発担当：商品開発部 栗山

「営業部に所属していた際に感じた不満を元に、企画・製品化しました。マグネットを内蔵しながらも、軽くて薄い構造にするために工夫を重ねました。」

(2018年5月18日発売)



マスキングテープ「KITTA(キッタ)」が 累計販売冊数130万冊を突破しました!

女性向け文房具のさらなる市場開拓を目的として2017年4月に立ち上げた文房具ブランド『HITOTOKI(ヒトキ)』の1つである、マスキングテープ「KITTA(キッタ)」が累計販売冊数130万冊を突破いたしました。これからも『HITOTOKI(ヒトキ)』はブランドコンセプトを元に“ひととま加えることで、暮らしが少し豊かになる商品”を提供してまいります。



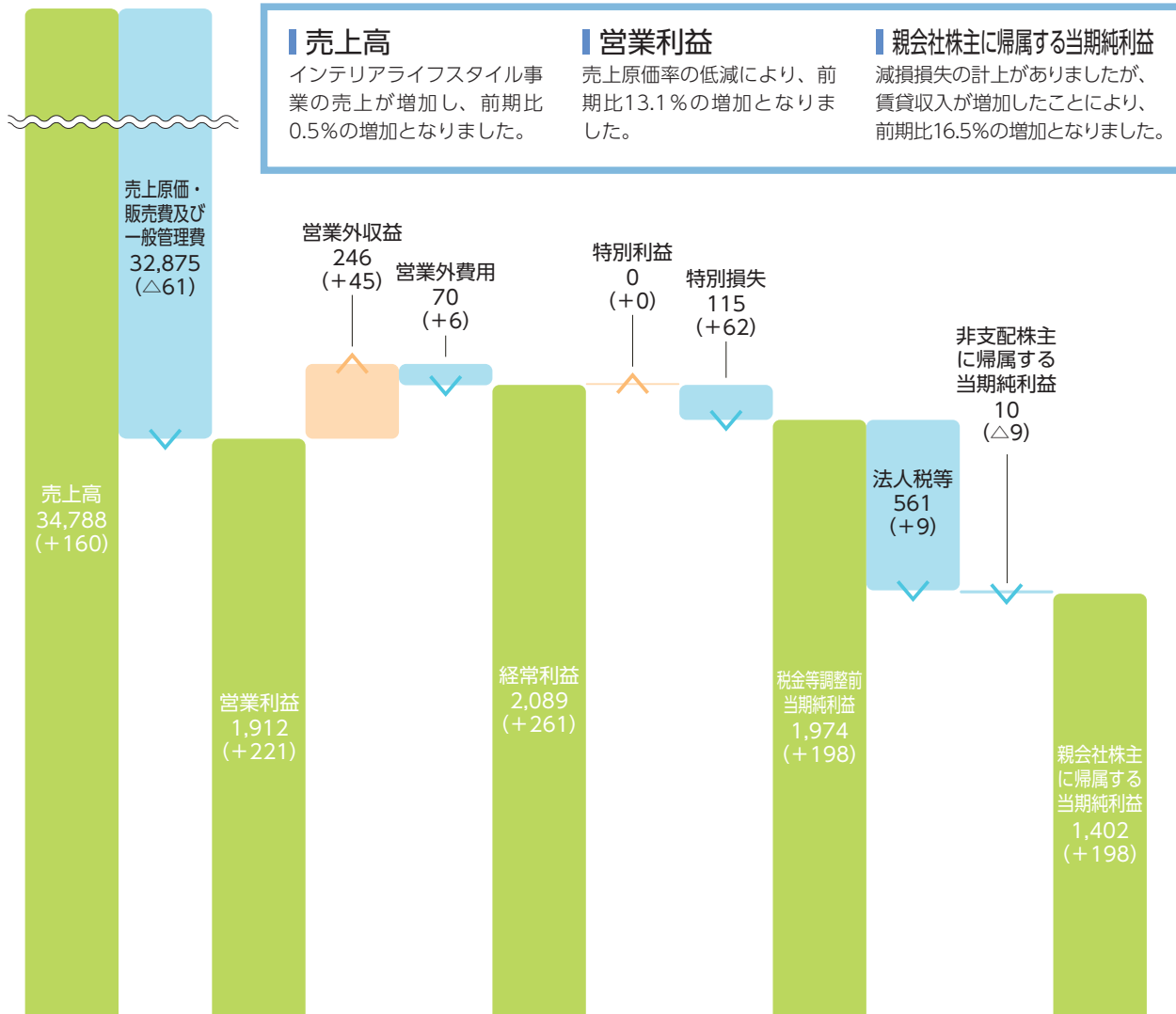
開発担当：商品開発部 HITOTOKIチーム

「当社は“オフィス”に寄り添った商品が多かったのですが、『HITOTOKI(ヒトキ)』は“暮らし”に寄り添った商品です。[KITTA(キッタ)]をはじめ、今後も常にお客様の日々に寄り添ったものを開発していきます。」

([KITTA(キッタ)]第4弾 2018年6月6日発売)

連結財務諸表

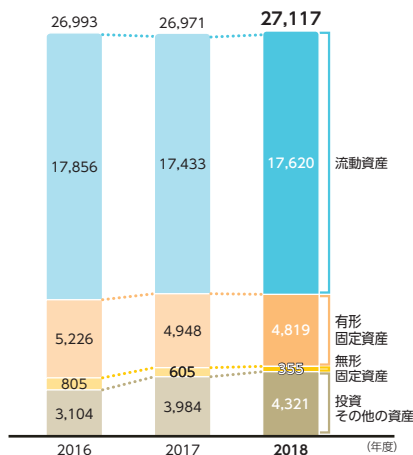
連結損益計算書 (単位: 百万円)



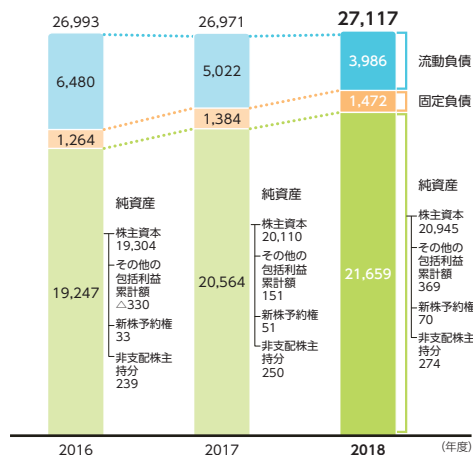
※ 括弧内は対前期増減額

連結貸借対照表 (単位：百万円)

資産の部



負債・純資産の部



資産

1億4千万円の増加。主に現預金やのれんが減少した一方、売掛金や棚卸資産、投資有価証券が増加したことによるものです。

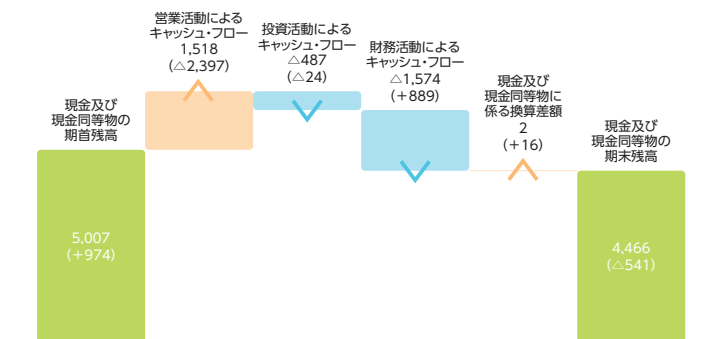
負債

9億円の減少。主に借入金が減少したことによるものです。

純資産

10億円の増加。主に利益剰余金やその他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)



※ 括弧内は対前期増減額

営業活動によるキャッシュ・フロー

主に税金等調整前当期純利益、減価償却費によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フロー

主に有形・無形固定資産の取得による支出によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

主に借入金の返済によるものです。

会社概要

(平成30年6月20日現在)

会社概要

商号	株式会社キングジム KING JIM CO., LTD.
創業	1927年4月
設立	1948年8月
資本金	19億7,869万円
従業員数	連結2,172人、個別380人

役員

(平成30年9月19日現在)

代表取締役社長	宮本 彰
専務取締役	萩田 直道
※ 常務取締役 (経営管理本部長)	原田 伸一
※ 常務取締役 (開発本部長 兼広報室担当)	亀田 登信
※ 取締役 (調達物流本部長 兼品質管理部担当 兼国内子会社担当)	高野 真
※ 取締役 (人事総務部長 兼監査室担当)	古野 康弘
※ 取締役 (営業本部長 兼営業統括部長 兼CS部担当)	岩田 健
※ 取締役 (海外事業本部長 兼海外子会社担当)	井上 拓人
社外取締役	恩藏 直人
社外取締役	高木 暁子
常勤監査役	清水 和人
社外監査役	太田 美奈
社外監査役	垣内 恵子
社外監査役	丹羽 武司
執行役員 (経理部長 兼情報システム部担当)	金子 英俊
執行役員 (開発本部副本部長)	神崎 司
執行役員 (経営企画部長)	河村 広
執行役員 (株式会社ラドンナ取締役社長)	田村 淳也
執行役員 (株式会社ぼん家具取締役社長)	立石 幸士

※印は執行役員を兼務しております。

拠点

本社

①東京都千代田区東神田二丁目10番18号

営業拠点

- ②東京支店 (東京都千代田区)
- ③名古屋支店 (愛知県名古屋市)
- ④大阪支店 (大阪府大阪市)
- ⑤福岡支店 (福岡県福岡市)
- ⑥札幌営業所 (北海道札幌市)
- ⑦仙台営業所 (宮城県仙台市)
- ⑧さいたま営業所 (埼玉県さいたま市)
- ⑨広島営業所 (広島県広島市)



ショップ

- ⑩Toffy 自由が丘 (東京都目黒区)
- ⑪Toffy みなとみらい (神奈川県横浜市)

物流拠点

- ⑫東京ロジスティクスセンター (東京都江戸川区)
- ⑬大阪物流センター (大阪府大阪市)

連結子会社

株式会社ラドンナ
株式会社アスカ商會
株式会社ぼん家具
P.T.KING JIM INDONESIA
KING JIM (MALAYSIA) SDN.BHD.
KING JIM (VIETNAM) Co.,Ltd.
錦宮 (上海) 貿易有限公司
錦宮 (香港) 有限公司

事業内容

室内裝飾雑貨・文具事務用品・時計の企画、販売
造花 (アーティフィシャル・フラワー)・インテリア雑貨の輸入、企画、販売
インターネットによる家具の通信販売
クリアファイルを中心とした化成系ファイルの製造
キングファイル等用の金属製とじ具の製造
キングファイル等の製造、販売
文具事務用品の販売
電子製品機器等の販売ならびに開発・調達関連業務の受託



株式の概要

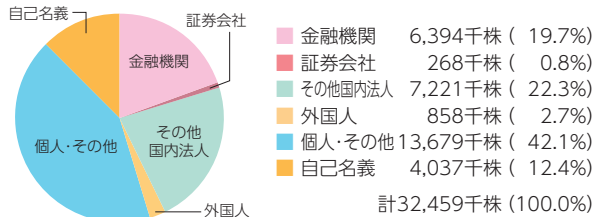
発行可能株式総数	普通株式 100,000,000株
発行済株式の総数	普通株式 32,459,692株
株主数	28,408名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
東京中小企業投資育成株式会社	2,139	7.5
株式会社三井住友銀行	1,376	4.8
株式会社三菱UFJ銀行	1,011	3.6
宮本 彰	955	3.4
宮本 淑子	945	3.3
三井住友信託銀行株式会社	898	3.2
有限会社メイフェア・クリエイション	853	3.0
株式会社エムケージム	841	3.0
キングジム第一共栄持株会	815	2.9
宮本 恵美子	781	2.7

(注) 持株比率は、自己株式(4,037千株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布



株主メモ

- ・事業年度 毎年6月21日から翌年6月20日まで
- ・定時株主総会 毎年9月開催
- ・基準日 定時株主総会 毎年 6月20日
期末配当金 毎年 6月20日
中間配当金 毎年12月20日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
- ・株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
- ・株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) 0120-782-031 (フリーダイヤル) (インターネットホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- ・公告の方法 当社のホームページに掲載いたします。 <https://www.kingjim.co.jp/>

ただし、事故その他やむを得ない事由により、当社のホームページに掲載することができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

- ・単元株式数 100株
- ・上場金融商品取引所 東京証券取引所
- ・証券コード 7962

株主優待

毎年6月20日現在の株主名簿に記録された所有株式数に応じて株主優待品を年1回贈呈しております。

所有株数	優待内容
1,000株以上	5,000円相当の当社またはグループ会社商品
100株以上1,000株未満	2,500円相当の当社またはグループ会社商品

株主インフォメーション

住所・氏名変更、 単元未満株式の買取・買増等について

証券会社に口座を開設されている株主様

→株主様が株式を保有されている証券会社でお手続きください。

証券会社に口座を開設されていない株主様

→三井住友信託銀行 証券代行部へお問い合わせください。

 0120-782-031 (フリーダイヤル)

未払配当金のお支払について

→三井住友信託銀行 証券代行部へ申し出ください。

 0120-782-031 (フリーダイヤル)

ユーザーコミュニケーション

当社は、公式ウェブサイトや各種ソーシャルメディアを利用したプロモーションや企業活動の告知を行っております。お客様、投資家を含めたステークホルダーの皆様との双方向の関係づくりを目指し、日々コミュニケーションの充実に努めてまいりますので、ぜひ、株主の皆様も様々な形で当社に触れてみてください。

公式ウェブサイト



<https://www.kingjim.co.jp/>

公式Twitterアカウント



@kingjim

公式Facebookページ



<https://www.facebook.com/kingjim.pr/>

KING JIM

株式に関するお問い合わせ先

株式会社キングジム 人事総務部

東京都千代田区東神田二丁目10番18号 〒101-0031

Tel 03-3864-7070

Eメール kabushiki@kingjim.co.jp

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



本書は、植物油インキを使用して印刷するとともに、針金を使わず「ECO綴じ」にて製本しています。